

濱州市概況



【基礎情報】(2024年)

- 人口: 390.41 万人 (省内12/16位)
- 面積: 9658km² (省内9位)
- GDP: 3404.74億元 (省内13位)



【党委書記 宋永祥】

1967年5月生まれ、煙台出身
2022年1月～現職

(前任: 余春明・山東省人大教育科学文化衛生委员会主任)



【市長 李春田】

1972年3月生まれ、黒竜江省出身
2022年2月～現職

(前任: 宋永祥・濱州市党委書記)

【歴史的エピソード】

- ◆「孫子の兵法」作者の孫武は惠民県の出身との説あり(注: 諸説あり)。
- ◆抗日戦争から解放までの間、惠民県は中国共産党渤海区の拠点。
- ◆地名は「渤海に沿っている土地」に由来。周時代の956年から使用。

【現在の特徴】

- ◆環渤海経済圏と済南都市圏が交わり「山東省の北大門」と呼ばれる。
- ◆アルミニウム、化学工業、紡績、食品加工、牧畜水産の産業群が経済を牽引。
- ◆近年は食品産業収入が千億元を超える全国唯一の地級市に成長。
- ◆アルミ合金、コーン油、織物糸等の生産量は全国1位。
- ◆特産・名物: 沾化冬棗、長山の山芋、博興の呂劇(芝居)・藍染め、清河の木版年画等。

【日本との関係】

- ◆在留邦人数: 4人 (2024年10月現在)
- ◆友好都市: 紀の川市 (2007年)
- ◆ODA: 陽信県河流鎮中心小学校舎建設計画 (2006年) の草の根・人間の安全保障無償資金協力の供与実績あり。

【観光地】

◆孫子兵法城(惠民県)

秦漢時代をイメージしたテーマパーク。故宮、孔子廟に次ぐ庭園式観光地とされる。



◆魏氏庄園(惠民県)

移民した明朝から清朝にかけ地元名家として栄えた魏氏の邸宅跡。3万平方キロ以上の敷地に城郭を有しており、中国三大庄園の一つと言われる。



【グルメ】

◆鍋子餅

清朝末期に発案。柔らかな生地好みに応じた具材を挟んで食べる。濱州無形文化財にも指定。



◆芝麻酥糖

煮詰めた白ゴマと蔗糖を麻花状に引き延ばした伝統菓子の一つ。贈呈品にも好まれる。

